

フランスのピエール フレイから秋の新作ファブリックスコレクション入荷
 アイルランドのドニゴールツイードへの探求と自由な発想から生まれた
 150 年以上の歴史をもつ工場の技術が光る『SEQUANA II (セクアナ 2)』他
 計 22 デザイン 149 点 10 月 6 日発売

2026 年 10 月 株式会社トミタ

壁紙、インテリアファブリックス、インテリアアイテムの貿易および販売事業を展開する株式会社トミタ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：富田互正）は、フランスのインテリアファブリックス業界のリーディングカンパニー PIERRE FREY（ピエール フレイ）の、アイルランドの豊かな自然とテキスタイル文化に着想を得た新作コレクション 22 デザイン 149 点を 10 月 6 日より発売いたします。

『SEQUANA II (セクアナ 2)』は、海からの風が吹き渡る緑豊かな風景に着想を得て、ヘザードウールやカラフルなネップが特徴のドニゴールヤーンを用い、チェック、ヘリンボーン、ストライプなどのヘリテージ柄を現代的な感性で再解釈しています。深みのあるナチュラルカラーから鮮やかな多色使いまで、豊かな色彩とウールならではの温もりあるテクスチャーも魅力的です。クラシックな柄を大胆なスケールや色彩、素材感で表現することで、伝統と現代性が調和したファブリックスに仕上がっています。同糸で織られたプレーンコレクション『POLLUX NOVA BILLIE (ボルックス ノヴァ ビリー)』も入荷しています。



『SEQUANA II (セクアナ 2)』 16 デザイン 99 点・『POLLUX NOVA BILLIE (ボルックス ノヴァ ビリー)』 3 デザイン 47 点 他

【ドニゴールツイードー 受け継がれるウールの伝統】

アイルランド北西部のドニゴール地方で受け継がれてきた「ドニゴールツイード」は、家庭での手仕事から発展した伝統的なウールテキスタイルです。19 世紀には地域の家庭で羊毛の紡績や織りが行われ、自然を思わせるヘザードな色合いに、鮮やかなネップが不規則に散る独特の表情が育まれました。現在もその伝統は受け継がれており、本コレクションのドニゴールヤーンは、エスク川沿いにある 150 年以上の歴史をもつ家族経営の工場で作られています。

受け継がれるドニゴールツイードの魅力を、現代のインテリアへ届ける本コレクションは、トミタトーキョーと大阪ショールームでご覧いただけます。

ご掲載時のクレジット及び読者様からの問い合わせ先

名称：株式会社トミタ
 TEL：03-5798-0081 ホームページ：<https://www.tominet.co.jp/>
 所在地：東京都品川区東五反田 5-25-19
 東京デザインセンター 6 階 A・B

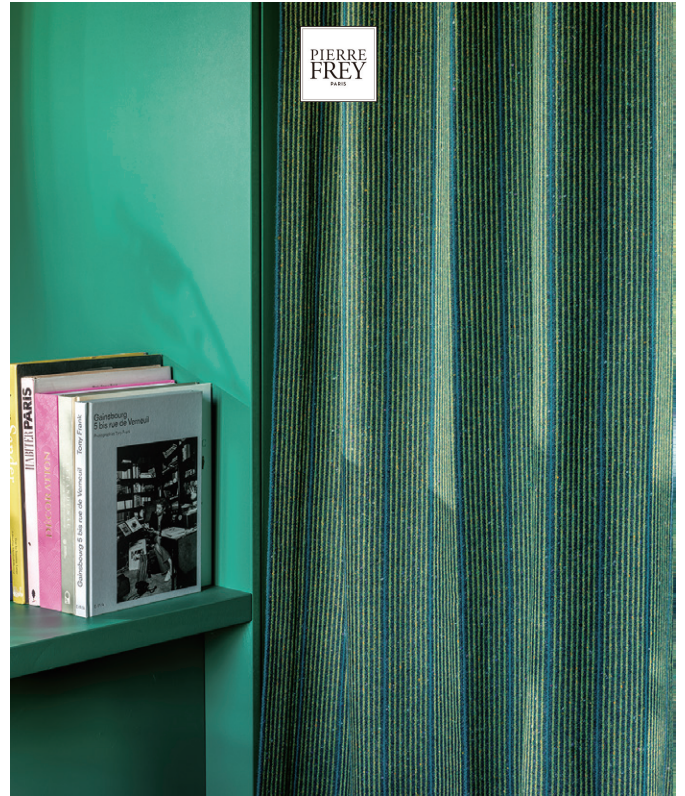
本リリース・画像貸出・ご取材等の問い合わせ先

担当者：師井・宮本
 TEL：03-5798-7483 FAX：03-5798-7486
 MAIL：moroi-e275@tominet.co.jp



▲ 背：CLARE (クレア) 全3色 生地巾 152cm ¥125,730/m
座：KERRY (ケリー) 全4色 生地巾 150cm ¥115,940/m

上品な表情を見せるケリーは、色によって柄の見え方が変化する、繊細なヘリンボーンです。対してクレアは、ブロックの構成がコンテンポラリーなリズムを与えます。どちらもカラフルなネップが奥行きを生むモダンなデザインです。



▲ GLYNN (グリン) 全3色 生地巾 151cm ¥107,580/m

深みがありながら明るさも感じさせる色彩が魅力のストライプです。すっきりとした端正な表情が全体を調和させる存在として様々な場面で活躍します。

レッド・ブラウン・グリーンの3色展開です。



▲ WICKLOW (ウィックロー) 全3色 生地巾 155cm ¥79,420/m

ヘリンボーンの地にチェックを重ねた、クラシックな趣のデザインです。鮮やかな色彩としなやかな風合いが、軽やかで洗練された印象を与えています。ヘリテージの魅力が現代インテリアの中になじむファブリックスです。



▲ ARDARA (アーダラ) 全2色 生地巾 151m ¥115,830/m

大胆なスケール感が目を引く、存在感のある大柄チェックです。わずかに節のある表情豊かなテクスチャーが、落ち着いた佇まいの中に軽やかなアクセントを添え、のびやかさを演出してくれます。



— LA MAISON —

1935年にピエール・フレイ氏によってフランスパリで設立された、インテリアファブリックス業界のリーディングカンパニー、ピエール・フレイ。3代にわたり、フランスの伝統的なスタイルに加え、世界中の民族芸術や現代アート、若いデザイナーやアーティストとのコラボレーションを行うなど、現代性を組み合わせた独創的で魅力的なファブリックスを創り続けています。フランスを代表するラグジュアリーブランドで組織されるコルベル委員会*でインテリアファブリックスブランドとして初めてメンバーとなり、ファブリックスだけでなく、ラグや壁紙、家具などのインテリアのキーアイテムを展開し、時代にとらわれない圧倒的な美の世界を創造しています。

* コルベル委員会 (Comité Colbert) : フランスで 1954 年に設立された、オートクチュールや宝飾品など様々な分野の老舗ラグジュアリーブランドが加盟を許された会



— Paris Déco Off... 2026 —

【ショールームのご案内】

日本の伝統素材と技を駆使したトミタオリジナル壁紙、40 ブランドに及ぶ海外の壁紙、ファブリックス、モールディング、家具、ラグを、実際に見て触れて本物の質感をご体感いただけます。

営業時間：10:00～18:00 ※予約制 定休日 土曜・日曜・祝日・年末年始



■ tomita TOKYO
(東京ショールーム)
東京都中央区京橋 2-2-1
京橋エドグラン 1・2F
TEL : 03-3273-7500



■大阪ショールーム
大阪府大阪市中央区久太郎町 4-1-15
南御堂ビルディング South4F
TEL : 06-6281-8481



ショールーム
予約フォーム

【tomita Virtual Showroom トミタバーチャルショールーム】



トミタの壁紙で設えた空間を、ご体感いただける仮想空間のショールームです。
居心地の良い空間づくりに欠かせない壁紙とインテリアの魅力が詰まった
ショールームツアーをお楽しみください。



<https://space-infinity.jp/tomita/>

株式会社トミタについて

1923年(大正12年)東京・京橋に襖紙や掛け軸の表装に使用する布地を扱う企業として創業しました。
「ひとりひとりのお客様に居心地の良い空間をご提供する事のお役に立つ」という理念は創業当時から一貫しています。
現在は壁紙、インテリアファブリックス、家具、ラグ、インテリアアイテムの貿易及び販売事業を展開しています。
取り扱いブランド数は41ブランドにのぼります。

株式会社トミタ

東京都品川区東五反田5-25-19 東京デザインセンター6F A・B 〒141-0022
TEL : 03-5798-0081(代) FAX : 03-5798-7488
事業所：東京本社・大阪事務所・福岡事務所・千葉商品センター
ショールーム：tomita TOKYO・大阪ショールーム



tomita_tokyo



tomita_jp



<https://www.tominet.co.jp/>